

課題一覧

	科目	単元・題材	学習のねらい・目標	課題等	評価について
国語	国語総合	水の東西	・文章の内容を読み取る	①教科書P56～61 水の東西 を読み、クラスルームで配信するフォーム課題に取り組む。	・提出物を各観点の評価物として扱う。
	国語表現	・文章を書こう。	・自分の感想・意見を書けるようにする。	5月21日(木)にクラスルームで配信するフォーム課題の「国語表現」を開き、課題を読み問題に取り組む。	・課題の提出により「関心・意欲・態度」、「書く」を評価する。
	現代文A	・小説を読む(一)「相棒」・情報の探し方「映像を見て考える」	・小説の世界を知り、登場人物等の心情を読み解く。 ・映像を視聴し、内容を的確に捉える。	・配付済の課題プリントに取り組み、漢字への理解を深める。 ・クラスルームで配信するフォーム課題「現代文A①～④」に取り組む。	・課題プリントの提出により「関心・意欲・態度」、「知識・理解」を評価する。 ・課題プリントとフォーム課題の取組状況から「関心・意欲・態度」、「話す」・「聞く」を評価する。
	現代文A(取出)	・教科書読解の基礎	・教科書読解に必要な日本語能力を身に付ける。	・G Suite/classroomにて、別に示す通りとする。	・提出物を各観点の評価物として扱う。
	現代文B	①小説を読む(一)「デューク」 ②漢字「漢字練習」 ③第1回目「動画配信」	①小説を読む楽しさを味わい、登場人物等の心情を読み解く。 ②漢字、語彙、語句等を理解し、知識を身につける。 ③いま出ている課題の復習および今後の授業予習の解説を動画にて配信し、視聴することにより学習ポイントを整理する。	①教科書該当ページ(デューク)の音読を3回行う。 ①配布済みの課題プリント(デューク)に取り組み、漢字への理解を深め、小説内容・登場人物等の心情を理解する。 ②副教材(漢字テキスト)『意味から学ぶ 常用漢字 漢字検定5級～2級対応』のP50(4級 第23回 ランクB)～P59(4級 第27回 ランクB)の10ページ分すべての「漢字の書き取り練習」と「漢字力強化」に取り組む。〔副教材(漢字テキスト)内に書き込むこと〕 ③『16期生 連絡用』のG Suite/classroomにて、6月2日(火)午前に「2回目の課題配信」として【課題(第1回目動画配信)】現代文Bを配信済。いま出ている課題の説明や、今後の授業予習の解説をした動画であるため、投稿された説明文を読み、動画の視聴をする。	・課題プリント(デューク)および副教材(漢字テキスト)の提出により「関心・意欲・態度」、「知識・理解」を評価する。 ・提出物を各観点の評価物として扱う。なお登校が再開された場合は、授業内で漢字テキストの範囲の「漢字小テスト」(漢字テストの日は学校再開後に改めて指示をする)を実施するが、さらなる休業延長があった場合には改めて指示する。 ※6月3日(水)現在まで出ているすべての課題は、授業再開後【現代文B】の最初の授業で回収する。
	現代文B(取出)	①言葉を理解する ②日本語の学習 ③日本語の学習	①日本語の言葉の意味を理解する。 ②日本語の知識を身につける。 ③日本語の知識を身に着ける。	①日常生活の中に出てくる日本語で、知らない言葉を取り上げ、意味を調べる。ノートかレポート用紙に単語を書き、その横に意味を調べて書く。意味は日本語で書くのが良いが、自分の主に使用する言語でもよい。なるべくたくさん調べよう。 ②G Suite/classroom【16期 日本語学習】の中にて、「現代文B(取り出し)No.1」という課題を5月13日(水)中に出す。その課題に取り組む。 ③G Suite/classroom【16期 日本語学習】の中にて、「現代文B(取り出し)No.2」という課題を5月21日(木)中に出します。その課題に取り組んでください。	①ノート・レポート点検で、知識・理解を評価する。提出課題の取り組み状況で、関心・意欲・態度を評価する。 ②G Suite/classroom【16期 日本語学習】の中にて、課題を提出し、関心・意欲・態度等を評価する。 ③G Suite/classroom【16期 日本語学習】の中にて、課題を提出し、関心・意欲・態度等を評価する。
	古典A	・説話 昔物語の世界「宇治拾遺物語」	・「説話」とはどのような文学なのか理解する。	・『宇治拾遺物語』について、文学ジャンルや成立、概要などを教科書やインターネット等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度にまとめる。休業明けの授業で提出する。 ・「清水の舞台から飛び降りる」ということわざの意味と使い方について調べる。このことわざを使った例文を1文考えて書く。休業明けの授業で提出する。	・提出物から関心・意欲・態度を評価する。 ・休業明けの授業で小テストを行い、知識・理解を評価する。
古典B	・説話に親しむ「十訓抄」	・「説話」とはどのような文学なのか理解する。 ・和歌を読み、その背景に込められた心情等を味わう。	・『十訓抄』について、文学ジャンルや成立、概要などを教科書やインターネット等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度でまとめ、休業明けの授業で提出する。 ・古典の世界で、「和歌」にはどのような役割があったのか。インターネット、資料集等で調べ、ノートに半ページ～1ページ程度でまとめ、休業明けの授業で提出する。	・提出物から関心・意欲・態度を評価する。 ・休業明けの授業で小テストを行い、知識・理解を評価する。	
地歴公民	世界史A	ヨーロッパのめざめ・大航海時代のはじまり	・ヨーロッパの価値観の変化を理解する。 ・大航海時代によってもたらされる世界の一体化について考察し、世界の国々の位置関係を把握する。	・配付済の課題プリントに取り組み、授業の予習をする。 ・これまでクラスルームで配信した動画を視聴し、フォーム課題に取り組む。	・課題プリントの提出内容により、知識・理解を評価する。 ・フォーム課題の取組状況から、関心・意欲・態度、思考・判断・表現、資料活用の技能を評価する。
	世界史B	戦後世界の出発・冷戦	第二次世界大戦後の世界の歴史について理解・考察する。	世界史Bのクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・提出された課題の内容から「知識・理解」「思考・判断・表現」を評価する。
	日本史A	近代以前のあゆみ 世界と東アジア	近代・現代の日本の歴史について理解する。 19世紀がどんな時代なのか把握する。	配付している課題プリントに取り組む。 年次のクラスルームに配信している課題に取り組む。	課題の取り組み状況から関心・意欲・態度を評価する。 課題の提出内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	日本史B	原始・古代 日本文化のあけぼの、古代国家の形成と東アジア	日本列島の形成と日本社会のあけぼのから古代国家の成立までの流れを理解する。	日本史Bのクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	地理A	・日本の都道府県名 ・日本の県庁所在地名 ・世界の国名・首都名	・日本の都道府県名と県庁所在地名、それらの位置を覚える。 ・世界の国名と首都名、それらの位置を覚える。	・地理Aのクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	地理B	・日本の都道府県名 ・日本の県庁所在地名 ・世界の国名・首都名	・日本の都道府県名と県庁所在地名、それらの位置を覚える。 ・世界の国名と首都名、それらの位置を覚える。	・地理Bのクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	世界史研究	調べ学習 I	・与えられたテーマに沿って歴史上の人物について調べること で、知識を身につける。	・世界史研究のクラスルーム内の指示に従いレポートを作成する。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・提出されたレポートの内容から「知識・理解」を評価する。 ・提出されたレポートの考察内容から「思考・判断・表現」を評価する。
	現代社会	現代の経済社会と私たちの生活	・現代の経済についての知識を身に付ける。 ・自分たちの生活と経済のかかわりについて理解する。	・年次のクラスルームに示す通りとする。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・課題の提出内容により、「思考・判断・表現」「資料活用の技能」「知識・理解」を評価する。
	倫理	青年期	青年期を理解する。	教科書p4～6、p8～20を読み、「自分のこれまでの人生」「生きがい」など思ったことを作文用紙・レポート用紙など400字程度でまとめる。	・課題への取り組みにより関心・意欲・態度を評価する。 ・後日、小テストを行い、知識・理解を評価する。
	政治・経済			・これまでに配信された課題未提出者は大至急提出すること!!!	・課題への取り組みにより関心意欲態度を評価する。 ・後日、小テストを行い、知識理解を評価する。

課題一覧

	日本地域研究	・日本について	・日本の地形や農業の生産量の特徴を理解する。	・日本地域研究のクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
数学	数学Ⅰ	数と式 ・整式の整理 ・乗法公式 ・因数分解	中学内容の復習しつつ、高校数学における基本的な数式の扱いを身に付け、発展させる。	《6月4日(木)追加》 Classroom「1年次数学」に掲載する動画を視聴し課題に取り組む。詳細はクラスルームを参照。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	数学Ⅱ	整式・分数式の計算	整式の計算ができるようになる	数学Ⅱのclassroomに掲載する課題に取り組む 学校再開後に確認テストを行う	・課題の提出状況と内容により関心・意欲・態度の評価をする。 ・学校再開後の確認テストにより各観点の評価をする。
	数学Ⅲ			クラスルーム参照	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	数学A	集合	集合の基本的な事項を用いて、様々な集合について記号や表し方などを理解する。	《6月4日(木)追加》 Classroom「1年次数学」に掲載する動画を視聴し課題に取り組む。詳細はクラスルームを参照。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	数学A(取出)				
	数学B	数列	数列の基礎事項について理解する。	Classroom「数学B 連絡用」に掲載する課題に取り組む。掲載内容を要約したものが次の内容です。 ①教科書P.8～9を見ての予習。 ②「数学B課題1」の問題に取り組む、解答を写真で提出する。 《6月4日(木)追加》 Classroom「数学B 連絡用」に掲載する課題に取り組む。掲載内容を要約したものが次の内容です。 ①教科書P.8～9の内容をノートにまとめる。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	基礎数学	図形	図形について学びを深める	基礎数学のclassroomに掲載する課題に取り組む	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	実用数学	図形	図形について学びを深める	実用数学のclassroomに掲載する課題に取り組む	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
数学発展			クラスルーム参照	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。	
理科	化学基礎	物質の三態 単体と化合物	物質の状態変化について理解する 純物質の分類について理解する	① NHK高校講座(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)の「第3回物質の三態」を視聴して、教科書p22～25の理解を深める。視聴終了後にclassroomで配布するformの課題に解答して送信する。 ② NHK高校講座(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)の「第4回単体と化合物」を視聴して、教科書p18,19の理解を深める。視聴終了後にclassroomで配布するformの課題に解答して送信する。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・提出されたformの成果で知識理解とする。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。
	化学基礎(取出)	語句の意味調べ	化学の言葉を日本語で覚えよう	20個の元素記号を日本語と英語で覚える。 google formによるテストを受けて送信する	全て関心意欲態度として評価する
	生物基礎	日本のバイオーム (教科書p.134～137)	日本のバイオーム(生物群系)の特徴をおさえよう	NHK高校講座 生物基礎「第34回 日本のバイオーム」 (https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/seibutsukiso/archive/chapter034.html) を視聴して、教科書p134～137の理解を深める。 動画が見られない場合は動画の内容のプリント (https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/seibutsukiso/archive/seibutsu18_34.pdf) で学習する。 動画視聴終了後に以下の2つの課題に取り組むこと。 ①google formにて配信する確認問題の問題を解き送信する。 ※formの問題は6月4日の12時までに解答を送信すること。 ②PDFファイルで配信する「生物基礎の休校中課題②」の問題をノートやルーズリーフ等に書いて答える。※自宅にて印刷できる場合は印刷したものに記入しても良い。 なお、課題の配信は5月25日の午前中に行う。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・解答期日(6月4日12時)までに解答が送信されなかった場合は減点の対象とする。 ・提出されたformの成果を知識理解として評価する。 ・PDFファイルで配信した問題については、学校再開後の提出をもって関心意欲態度として評価する。また、その取り組み状況をもって観察・実験の技能として評価する。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。
	生物基礎(取出)			学校再開後確認テストを行う。	
	物理基礎	運動の表し方	・等加速度直線運動について理解する ・重力加速度について理解する	NHK高校講座 物理基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/butsurikiso/)を視聴して、教科書p.16～18等加速度直線運動、p.24～25重力加速度の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後に今後配信予定のform課題に解答して送信する。 学校再開後に確認テストを行う。 前回、同じ課題を複数回提出していた人が見受けられたので、提出は1回のみ制限をかけた。送信する前によく確認して送信をしてください。	・formの提出に関心意欲態度とする。 ・提出されたformの成果で知識理解とする。 ・学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。
	地学基礎	太陽系の形成 地球型惑星	太陽系の惑星について特徴をしよう	次の課題1～4について、教科書を見ながら、ノートやルーズリーフにまとめること。 課題1 教科書P142の図2の図と文章を写しなさい。 課題2 地学基礎の教科書P143 表2 の図と文章を写しなさい。 課題3 地学基礎教科書P148 図16みて、「地球型惑星」の図をすべて描きなさい。 課題4 地学基礎の教科書P144を見て地球型惑星について、まとめなさい。それぞれの惑星の図も特徴をとらえて描くこと。	それぞれの課題を観点①～観点④として評価する。
物理	原子	原子について理解を深める	既に配布済みの～原子まとめプリント～について教科書P.339～393を見ながら空欄を埋める。 6月29日(月)の授業で提出する。 授業内でプリント内容のテストを実施予定(日程は最初の授業で説明します)	・課題の取組状況は関心意欲態度とする。 ・テストの点は知識理解とする。	
化学	酸と塩基	酸と塩基のそれぞれの性質を学び、中和反応について理解する	NHK高校講座 化学基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)を視聴して、教科書p.108～129の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。 学校再開後に確認テストを行う。 課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。	formの提出と成果、学校再開後の確認テストで評価する。	

課題一覧

	総合化学基礎	酸と塩基	酸と塩基のそれぞれの性質を学び、中和反応について理解する	NHK高校講座 化学基礎(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/kagakukiso/)を視聴して、教科書p.108~129の理解を深める。動画が見られない場合は動画の内容のプリントで学習する。視聴終了後にclassroomで配布する予定のformの課題に解答して送信する。学校再開後に確認テストを行う。 課題についての詳しい指示は、今後classroomにて行います。	formの提出と成果、学校再開後の確認テストで評価する。
	生物	第1章 細胞と分子 2. 細胞膜の働きとタンパク質	細胞膜の構造及び細胞膜間の物質輸送について理解する	教科書P30~41を読み、スタディノートP13~17の問題を解く。わからないところは教科書見ながらでも構わない。スタディノートの解答は5月28日にclassroomで配信するので、各自答え合わせをおこなうこと。 同日にformにて確認問題を配信するので、6月4日12時までに返答すること。	学校再開時にスタディノートの提出及び取り組み状況をもって関心意欲態度として評価する。 formの提出及び解答状況を知識理解として評価する。 学校再開後の確認テストを主に思考判断表現として評価する。 教科書の内容の理解を深めるためにノートやレポートを作成するなど自主的に行ったものについては関心意欲態度及び観察実験の技能として評価する。
体育	体育(1年)	体育理論「運動・スポーツの文化的特徴」 4 オリンピックと国際理解 5 スポーツと経済 6 ドーピングとスポーツ倫理	・オリンピックの意味を学習する。 ・スポーツはが経済へ与える影響について学習する。 ・健全なスポーツの未来に必要なものについて学習する。	・教科書P.126~P.134、ノートP.112~P.117を使用して学習する。 ・ノートP.112、P.114、P.116は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から関心・意欲・態度を評価する。 ・「確認テスト」から思考・判断<>知識・理解を評価する。
	体育(2年)	体育理論「運動・スポーツの学び方」 3 効果的な動きのメカニズム 4 技能と体力 5 体カトレーニング 6 運動やスポーツでの安全の確保	・体の動きはどのようなしくみで開始され、持続していくのかを学習する。 ・体力と技能にはどのような関係があるのかを学習する。 ・自分のおこなおうとする運動やスポーツにもっとも適した方法を選ぶにはどのような点に気をつければよいのかを学習する。 ・運動によるけがや病気はなぜおこるのかを学習する。	・教科書P.144~P.155、ノートP.124~P.131を使用して学習する。 ・ノートP.124、P.126、P.128、P.130は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から関心・意欲・態度を評価する。 ・「確認テスト」から思考・判断<>知識・理解を評価する。
	体育(3年)	体育理論 「豊かなスポーツライフの設計」 【復習】 1 生涯スポーツの見方・考え方 2 ライフスタイルに応じたスポーツ	・豊かなスポーツライフを継続するために必要なことを学習する。	・教科書P.158~P.163+関連するページを使用して学習する。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から関心・意欲・態度を評価する。 ・「確認テスト」から思考・判断<>知識・理解を評価する。
	保健(1年)	「現代社会と健康」 14 性感染症・エイズとその予防 1 私たちの健康のすかた 2 健康のとらえ方 3 健康と意思決定・行動選択	・性感染症について学習する。 ・私たちの健康のすかたについて学習する。 ・身近な話題である「健康とはなにか?」について学習する。 ・生活習慣や行動の改善のためにはどうすればよいのかを学習する。	・教科書P.6~P.11、P.36~37、ノートP.2~P.7、P.28~29を使用して学習する。 ・ノートP.2、P.4、P.6、P.28は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信すること。	・後日ノート点検から関心・意欲・態度を評価する。 ・「確認テスト」から思考・判断<>知識・理解を評価する。
	保健(2年)	「生涯を通じる健康」 3 結婚生活と健康 4 妊娠・出産と健康 5 家族計画と人工妊娠中絶	・結婚生活を健康的なものにしていくためには何が必要かを学習する。 ・妊娠・出産期を健康に過ごすために、本人や周囲の人が配慮すべきことは何かを学習する。 ・妊娠を望まないときに、私たちがとるべき行動は何かを学習する。	・教科書P.68~P.73、ノートP.60~P.65を使用して学習する。 ・ノートP.60、P.62、P.64は空欄を残さずすべて記入すること。 ・「確認テスト」を配信するので、期日までに解答、返信をすること。	・後日ノート点検から関心・意欲・態度を評価する。 ・「確認テスト」から思考・判断<>知識・理解を評価する。
	保健(2年)(取出)				
	スポーツII	各種目ルール	スポーツの各種目のルールを調べ、試合の実施へ向けての準備をする。	ステップアップスポーツを参考に、各種目の歴史とルールを調べる。 課題についての詳しい指示は、後日classroomで行なう。	提出物から、(関心・意欲・態度)(思考・判断)(知識・理解)を評価する。
	ヒップホップダンス入門	講座別のクラスルームで配信される動画を見ながら課題に取り組む。動画は6月上旬配信予定。			
	ヒップホップダンス発展				
	総合スポーツ	総合スポーツとは	ニュースポーツについて	詳細についてはclassroomで連絡します。	課題の取り組み状況と確認テストから各観点を評価する。
総合トレーニング	トレーニングとは	トレーニングの意味・意義	・スライドによる学習 ・確認テスト その他の詳細についてはclassroomで詳細を連絡します。	課題の取り組み状況と確認テストから各観点を評価する。	
音楽I	音楽紹介レポート	中学校までに授業で扱った曲を振り返り、考察する。	中学校までの音楽の授業の中で体験した曲の中で、最も印象に残っている曲についてA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ紹介する。 最初の授業時に提出する。	・提出された内容から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。	
音楽II	音楽紹介レポート	お気に入りのアーティスト、楽曲について考察する。	自分のお気に入りのアーティスト、楽曲について調べ、授業で紹介できるようにA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめる。 最初の授業時に提出する。	・提出された内容と授業時の紹介発表から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。	
音楽III	音楽紹介レポート	自身が最も心動かされた楽曲について考察する。	自分が今までに触れた音楽の中で、最も心が動かされた楽曲について調べ、授業で紹介できるようにA4サイズのレポート用紙またはルーズリーフにまとめ、最初の授業時に提出する。	・提出された内容と授業時の紹介発表から関心・意欲・態度／鑑賞を評価する。	

課題一覧

美術 I	課題1、「パスタ皿の制作」 課題2、「動物をつくる」	課題1.身近なものをデザインすることによって、日々の暮らしを豊かにすることを学ぶ。 課題2.動物をつくることを通し、観察力を高め、形や細部などの美しさに気づき、生命力を表現する力をつける。	課題1 ○直径24cmの磁器の皿に釉薬が塗ってあり、それを竹箸などで削って絵柄を描く。(削ったところが白くなる。)後日焼成して実際に使用できる皿を制作する。釉薬の色は青、緑、黒、赤茶の4種類。(色の希望入力は締め切りました。入力していない人は黒になります。) ・パスタをおいしく食べるための皿をデザインする。どんなパスタを盛るのか想定する。(パスタ以外の麺類でもよい。)パスタを盛り付けた時と食べ終わってからの図柄の見え方を考えてデザインする。 ・デザインはオリジナルのこと。既成のキャラクターはつかってはいけない。ただし、文様と書体は文様集やレタリング集をそのまま使ってよい。直径24cmの円にデザインを書いて提出。 * 提出方法: A3サイズくらいの紙に書いて提出。(直径24cmの円が書ける紙。A4レポート用紙などを貼り合わせてもよい。)→6/5配布のプリントでもよい。 課題2 ・後日陶土で動物を制作する。そのための動物のスケッチを書いてくる。飼っている犬猫など実物を見て書くといいが、困難であるため、写真やインターネット上の画像利用してよい。立体にすることを意識して、いろいろな方向(横、前、上など。)や部分(顔、足先だけなど。)と、よく観察し、特徴をとらえて書くこと。紙と画材は自宅にあるものでよい。 * 提出方法: A4程度のスケッチ1枚。 * 提出日: 6/9(火)～12(金)16:00まで 提出方法: 職員室グラウンド側の入口手前 授業のクラス別に置いてある各自のファイルに挟んで提出すること。	・提出されたデザイン画をもとに関心・意欲・態度と発想や構想の能力について評価する。 ・提出されたスケッチの内容によって関心・意欲・態度、発想や構想の能力、創造的な技能について評価する。
美術 II	美術鑑賞レポート	西洋絵画に親しみ、鑑賞する	インターネット美術館 https://artmuseum.jp/ にアクセスし好きな作品を見つけその作品の感想を400字以上のレポートに書く。ノート、ルーズリーフなど紙は何でもよい。記載した西洋美術以外の作品、または作家について書きたい場合は各自で探して書いてもよい。登校時にレポートを提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識、理解を評価する。
美術 III	興味のあることを描く	興味のある対象を、そのよさや特性(特徴)が表現されるように意識して描く。	身の回りの物、自分の好きなもの・風景等、関心のあるものや描きたいものを見つけてスケッチしましょう。 (参考:教科書P8・9、P44・45) ・興味のある対象を、そのよさや特性(特徴)が表現されるように意識して描きましょう! ・スケッチブックや画用紙を持っている人はそれに。無い人は紙ならなんでも構いません。紙もない人は、スマホのお絵かきアプリで描いてください。 ・1つ以上描きましょう。簡単なものなら、複数描いてみてください。同じテーマやもので複数描いてみてもいいです。 ・鉛筆でもペンでもCGでも構いません。色もモノクロ、単色、カラーどれでもいいです。 ・大きさは10cm×10cm以上にしてください。 ・作品は最初の授業時に集めますが、まずは写真を撮って(CGはデータを)ここにアップしてください。複数アップすることもできます。	関心意欲態度:自分の興味関心のある対象を、絵の特性や表現意図などを主体的に考えて、積極的に表現を追求した。発想や構想の能力:描きたいことに応じて独創的な主題(テーマ)(どう表現するか)を生成し、表現方法を工夫して考えることができた。 創造的な技能:主題にあった表現方法を工夫し、個性を生かして創造的な表現で作品を描くことができた。
工芸 I	レポート「工芸について知ろう」	工芸について基本的なことを学ぶ。	課題の詳細はclassroomに掲示します。	提出された課題の内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
工芸 I (3年)				
工芸 II	レポート「身近な工芸製品について観察する」	工芸 I を振り返り、目標を明確にする	classroomに掲示されたプリントの内容をよく読み、スケッチをし、レポートを作成する。 ・A4サイズの用紙又はルーズリーフ等に記入して最初の授業の際に提出。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。
工芸 III	課題1レポート New! 課題2 銅板で表札を作ろう!	工芸 II までを振り返り、目標を明確にする New!課題2 機能性を考えるとともに美しいデザインを発想する	classroomに掲示されたプリントの内容をよく読み、レポートを作成する。 ・レポート用紙又はルーズリーフ等に記入して登校時に提出。 New!課題2 今回の課題は、銅板に文字や絵をレリーフ(今回の課題では薄い銅板に下絵を描き、ヘラなどで凹凸をつけ、仕上げにいぶし液で着色すること)し表札を作ります。そのデザイン案を4つ考えなさい。課題の詳細は、Classroomを参照すること。	提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識・理解を評価する。 New!課題2 ・描かれたデザイン画から関心意欲態度を評価する。 ・提出された作品から発想や構想の能力を評価します。
書道 I	書道の基本について考える	・現代社会において、書道の知識技能の必要性について考える。 ・自分の書に対する興味関心を確認する。	・書道(カリグラフィ)という芸術ジャンルについて、どんなものが世界中にあるか、また身近な生活のなかにあるか、具体的に書き記し、簡単な感想を添えなさい。(A4の大きさの用紙に400字以上で。)《レポート》 ・自分の人生の一番の夢をしっかりとわかりやすく字で表現してみる。用紙は何でもよい。用具も何でもよい。レタリングのように籠字でもよい。(大切なのは伝わること。)《作品》 《新しい課題はありません。上記課題を膨らませる。増やす。》	・芸術書道についての興味関心について評価する。 ・書の表現についての基本的な意識を評価する。
書道 II	篆書・隷書を知ろう	・篆書・隷書について興味を持つこと。 ・篆書・隷書の変遷や用筆の特徴を理解すること。	・教科書P.10～P.18を3回音読しながら、この篆書・隷書という書体についての自分なりの感想を書く。(A4サイズの紙に400字以上) ・自分の名前を篆書・隷書で調べて書く。(部首から組み立てる場合もある)(A4サイズ)(籠書きでもよし) 《新しい課題はありません。上記課題を膨らませる。増やす。》	・篆書・隷書について興味関心が高まっているかを評価する。 ・篆書・隷書の特徴を理解しているかを評価する。
芸術	課題1、「グラスのある静物」 New 課題2、「動物を描く」	課題1.「印象派」について理解を深める。 複写を通して、色彩や、制作方法、表現技法の修得を目指すため、作品の背景をしっかりと理解する。 課題2.動物を描くことを通し、観察力を高め、形や色、細部などの美しさに気づき、生命力を表現する力をつける。	課題1 ・「印象派」についてレポートを作成する。年代、場所、画家、作品、特徴などを押さえてまとめる。 ・インターネットによる画像検索などで印象派の作品を鑑賞し、気に入った作品とその画家についてレポートする。作品の略図、題名、画家名、制作年、所蔵美術館、作品についての解説、自分が気に入った点などを押さえる。 * 提出方法: 各A4レポート用紙1枚程度。参照資料を明記すること。 課題2 ・後日制作のための動物のスケッチを描いてくる。(哺乳類、爬虫類、鳥類など。)飼っている犬猫など実物を見て描くとよいが、困難であるため、写真やインターネット上の画像利用可。ただし、人の描いた絵を見て描くのは不可。全身をA4程度の紙になるべく大きく描く。胸から上などトリミングして描きたい場合は別にもう一枚提出。紙と画材は自宅にあるものでよい。 * 提出方法: A4程度のスケッチ1枚。 * 提出日: 6/9(火)～12(金)16:00まで 提出方法: 職員室グラウンド側の入口手前 授業のクラス別に置いてある各自のファイルに挟んで提出すること。	・提出されたレポート内容によって関心・意欲・態度、鑑賞について評価する。 ・提出されたスケッチの内容によって関心・意欲・態度、発想や構想の能力、創造的な技能について評価する。

課題一覧

<p>幼児教育音楽入門</p>	<p>童謡にオリジナルの手遊びをつけよう！</p>	<p>手遊びを自ら作り出すことで、どのようにすれば幼児へ知識と楽しさを与えることができるか考察する。</p>	<p>以下の童謡から1曲を選び、自分だけのオリジナルの手遊びうたを完成させましょう。 楽譜は教科書参照。 考えた手遊びをルーズリーフ等に記入し、提出。 ※歌の練習もしておくこと。 ・ちょうちょう(P.9) ・チューリップ(P.10) ・きらきら星(P.10)</p>	<p>学校再開時に提出、発表する。 提出内容より、関心・意欲・態度／鑑賞を評価 発表内容より、思考・判断・表現／技能を評価</p>
<p>ヴォーカルアンサンブル_コーラス</p>	<p>歌唱表現について考えよう。</p>	<p>演技付きの歌唱表現を鑑賞し、考察することで、自らの歌唱表現を豊かにする。</p>	<p>オペラもしくはミュージカルの作品映像から1作品を鑑賞し、歌唱表現について800字程度のレポートを作成する。 (映画でも構わないが、実写に限る。アニメーションは除く) レポート用紙、もしくはルーズリーフに記入し、学校再開時に提出。</p>	<p>提出された内容から関心・意欲・態度／鑑賞を評価</p>
<p>造形入門</p>	<p>鑑賞レポート</p>	<p>立体造形作品や彫刻に親しみ、鑑賞する</p>	<p>インターネットから好きな彫刻や立体作品を見つけその作品の感想を400字以上のレポートに書く。ノート、ルーズリーフなど紙は何でもよい。 登校時に提出。</p>	<p>提出されたレポートの内容から関心・意欲・態度、知識、理解を評価する。</p>
<p>陶芸入門</p>	<p>課題1、「やきもの」について 課題2、手びねり「タタラづくり」 課題3、手びねり「ヒモづくり」</p>	<p>・プリントを通し「やきもの」についての理解を深める。 ・「タタラづくり」による制作技法を理解し、制作を通し修得する。 ・「ヒモづくり」による制作技法を理解し、制作を通し修得する。</p>	<p>課題1 ・「やきもの」についてのプリント3枚を近日設定される「陶芸入門」のGoogle Classroomで確認する。2枚のプリントをよく読み、()のあるプリントのみ、()を埋めながら全文を写して提出。 課題2 ・「タタラづくり」について調べてまとめる。概要および制作方法などを押さえる。図を書いて説明してもよい。 ・「小皿」(課題のデザインは7×7cmぐらいに書く。) 外側の形が曲線だけでできたタイプと直線だけでできたタイプをそれぞれ2つずつデザインする。抽象形で。シンメトリー(対称)は不可。 ・「マグカップ」 持ち手のみのデザインを10個以上書いて提出。持ちやすさや使って楽しい形、指をかけるタイプ、つまむタイプなどいろいろ考えてみよう。オリジナルデザインのこと。 * 提出方法: 各A4レポート用紙1枚程度。 課題3 ・「ヒモづくり」について調べてまとめる。概要および制作方法などを押さえる。図を書いて説明してもよい。 ・「植木鉢」底が約19cmの手回しろくに載る大きさを制作。植木鉢のデザインを2つ以上書いて提出。植える植物を想定すること。オリジナルデザインのこと。 * 提出方法: 各A4レポート用紙1枚程度。 *提出日: 6/9(火)～12(金)16:00まで 提出方法: 職員室グラウンド側の入口手前 授業のクラス別に置いてある各自のファイルに挟んで提出すること。</p>	<p>・提出されたプリントから関心・意欲・態度及び知識、理解を評価する。 ・提出されたデザイン画をもとに関心・意欲・態度と発想や構想の能力について評価する。</p>
<p>染織入門</p>	<p>ノッティングで椅子敷きを作ろう！</p>	<p>・椅子敷きの機能性を考えるとともに生活する環境に合った美しいデザインを発想する</p>	<p>ノッティングの技法を使い椅子敷きを制作します。そのデザイン案を4つ雑誌やインターネット、身近にある洋服やインテリアなどを参考に考える。課題の詳細はclassroomを参照すること。 New!課題2 2回目の課題は、前回考えた4つのデザイン案の中から1つデザインを選び、それを基に原寸大24cm×24cmのデザイン画を描きなさい。課題の詳細は、Classroomを参照すること。</p>	<p>・描かれたデザイン画から関心意欲態度を評価する。 ・提出された作品から発想や構想の能力を評価します。</p>
<p>染織発展</p>	<p>染織入門を振り返って New!課題2 羊毛を丸めてコースターを作ろう！</p>	<p>・染織入門で学んだことを振り返り染織発展の一年間の目標を立てる New!課題2 ・コースターの機能性を考えるとともに生活する環境に合った美しいデザインを発想する</p>	<p>染織入門を振り返ってレポートを書きなさい。文字数は、480文字以上640文字以内、必ず以下の内容を文章に入れること。 ① 染織入門の課題を通して楽しかった点、難しかった点。 ② 染織入門の反省点。 ③ 染織入門の課題で身についたこと。 ④ 染織発展を履修した理由と一年の目標。 以上。レポートは最初の授業時に回収するので持参すること。 New!課題2 今回の課題は、羊毛を専用のニードルで丸め、つなぎ合わせてコースターを制作します。そのデザイン案を2つ考えてきなさい。課題の詳細は、Classroomを参照すること。</p>	<p>・レポート点検から知識・理解を評価する。 ・記され目標から関心意欲態度を評価する。 New!課題2 ・描かれたデザイン画から関心意欲態度を評価する。 ・提出された作品から発想や構想の能力を評価します。</p>
<p>現代書</p>	<p>硬筆書写の重要性の理解と楷書について</p>	<p>・現代社会における硬筆書写の重要性を理解する。 ・楷書の基本点画の書写ができる。</p>	<p>・テキストP1～P9を3回音読し、字を書くときに大切なことについての自分の考えを400字以上で書きなさい。(A4の用紙に自由に書く・何枚でも) ・P1～P9の空欄をよく練習したうえで埋める。 《新しい課題はありません。上記課題を膨らませる。増やす。》</p>	<p>・硬筆の勉強への関心と意欲について評価する。 ・実技課題を評価する。(テキストの指示を理解しているか。)</p>
<p>コンピュータグラフィックス入門</p>	<p>・暑中見舞いを制作する</p>	<p>・作品制作に関心を持ち、意欲的に制作する。 ・魅力的な作品になるように、表現を工夫する。</p>	<p>・課題:『夏を感じさせる写真(3枚以上)』クラスルームに課題詳細が掲示されています。確認してください。 ・提出は第一回目の授業の際になります。用意した素材を授業で使用しますので、期日までに準備しておきましょう。</p>	<p>・提出物から関心意欲態度について評価する。</p>
<p>コンピュータグラフィックス発展</p>	<p>ポスター応募作品制作</p>	<p>・作品制作を振り返ることで、客観な観点を身に付け、次回の制作に活かす。</p>	<p>・作品制作の振り返りをフォームで提出する</p>	<p>・鑑賞を評価する</p>

課題一覧

	コミュニケーション英語Ⅰ	速読英単語(pp44-53) バレンタインの起源(1)(2)	・新しい英単語を覚える。	【課題等の配信方法】 GoogleClassroom ECI コミュニケーション英語Iのクラスで単語テストを配信する。 配信予定日:6月22日(月) 【学習方法】 ・単語テスト ・「速読英単語」(pp44-53)を読み、単語を覚える。 にほんご→えいご、えいご→にほんごにする。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	コミュニケーション英語Ⅱ	ユメタンp.90~95、104、105を覚え、Google form形式のユメタンの単語のテストを受ける	授業でカバーしきれない語彙力を補完する	ユメタンのp.90~95、104、105を覚え、Classroomにて配信されたGoogle Formの形式のテストを各自受ける。 回答期限は来週の木曜日(6/18)までとする。	・課題の提出状況と内容により各観点の評価をする。
	コミュニケーション英語Ⅲ	Viva! English CommunicationⅢ 授業ノート Lesson3, Lesson4	・新出単語の意味を理解する。 ・英文を日本語に訳し、英文読解力を養う。	Viva! English CommunicationⅢ 授業ノートP.6とP.8の新出単語の意味調べと英文の日本語訳を記入する。授業ノートに直接記入すること。	・授業ノート点検から読むこと及び知識・理解を評価する。 ・日本語訳への取り組みから関心意欲態度を評価する。
	英語表現Ⅰ	Vision Quest English Expression I Core Workbook (p.18-21)	英語の表現力を豊かにする	・Workbook p.18-21を直接解く。 ・Forms課題に回答する。	・課題への取り組みから関心意欲態度を評価し、取り組み内容から他観点を評価する。ワーク以外の課題は紙ファイルにまとめる。
	英語会話イ(2年)	将来の夢や目標について英文を書く。	・将来の夢や目標について英文で表現できるようになる。	・将来の夢や目標(まだ未定の場合は、憧れの職業についてでも可)を30語程度の英語で書く。ルーズリーフ等の紙に記入して、後日提出できるようにすること。	・課題提出から書くこと及び知識・理解を評価する。 ・課題への取り組みから関心意欲態度を評価する。
	英語会話ア(3年)				
	総合基礎英語	テキスト- 全商英検3級問題集(実教出版)	・英語の基本から学ぼう! ①単語の読み方 ②英文読むときの区切り方(息継ぎする場所) ③英文のイントネーション(読み方の抑揚)	6月3日の学年(3年生)登校日に、授業で利用するテキストを担任(副担)から各生徒に配布します。 以前に配信した課題は、テキストのPartI.Listening-Speakingの①「アクセント」、②「文の区切り」、③「文の強勢」の範囲です。 *6月末までにテキストの実践演習の問題を解いておいてください。 テキストに付属の「級別単語表」を頼りに学習を進めておいてください。 問題の解き方、提出の方法などは、6月の授業で説明します。	・課題への取り組みから関心意欲態度を評価し、取り組み内容から他の観点(理解、知識理解、表現)の各観点を評価する。
	総合発展英語	英文法ドリルFollow Up	文法の基本事項のおさらいをする。	・前回配信の答え合わせ(丸付け)をしする。 →classroom配信の指示に従って問題を解く。	・課題への取り組みにより関心意欲態度を評価する。
外国語	英語発展	Unit 1 What happens when a language disappears?	正しい語彙と綴りでアカデミックな英文を書くための足掛かりを作る。 The course is intended to improve students' academic writing skills using appropriate vocabulary and spelling.	1. A4の用紙1枚に与えられたトピックについてエッセイを書く。 Write a short essay about the given topic. (typed, double-spaced, Times New Roman, 12pt) If you don't have an access to the equipments you need to write your essay, you are allowed to submit a hand-written essay. TOPIC: If you wake up tomorrow, you can read, speak, and write in a different language. What language is it going to be? 2. Click the link and watch the youtube video. Then click the another attached link and answer the questions regarding on the video.	取り組み状況を見て判断する。
	ポルトガル語入門		自己紹介、ポルトガル語に触れる	後日、ポルトガルでの自己紹介と今後のポルトガル語入門の学習について配信します。	
	中国語入門	「中国語はじめの一步」	中国の文化、地理、社会などの基礎的な知識を身につけ、さらに、中国語の声調や発音の仕組みも知る事ができる。	教科書のP6~7「ウオーミングアップ」を良く読んで、以下の質問に答えましょう。①中国の正式名称と首都は何でしょう。②中国の人口と民族の数を書きましょう。③中国の国土面積は日本の何倍でしょう。④中国の通貨は何でしょう。⑤中国語のアクセント(声調)は全部でいくつありますか? ⑥中国語式のローマ字発音は何というでしょう。(質問と答えは授業用のノートに書き、授業再開後の最初の授業で提出してください)	「関心・意欲・態度」「知識・理解」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 真面目に学習に取り組もうとしている。(関心・意欲・態度) 内容を理解し、正しく答えられている。(知識・理解)
	中国語発展	「中国語はじめの一步」	2年次で学習した基礎内容をもう一度復習する。文章の理解をさらに深める事ができる。	教科書の第1~3課の単語と本文を読みながら復習をしましょう。P16、P20、p24「トレーニング1~3」の練習問題を授業用ノートに書きましょう。(ノートは授業再開後の最初の授業で提出してください)	「関心・意欲・態度」「知識・理解」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 真面目に学習に取り組もうとしている。(関心・意欲・態度) 内容を理解し、正しく答えられている。(知識・理解)
	中国語母語	「中検準1級・1級」	学習者の母語能力をより正確に測るためです。特に読解能力と翻訳能力を向上させる事ができる。	中検テキストの第9回準1級の筆記試験問題に答えましょう。筆記試験の①②③番の答えは直接テキスト内に書き込み、④番の日本語訳と⑤番の中国語訳は授業用ノートに書き込んでください。(ノートは授業再開後の最初の授業で提出してください)	「関心・意欲・態度」「知識・理解」で評価する。 【評価規準】 提出された課題において 真面目に学習に取り組もうとしている。(関心・意欲・態度) 内容を理解し、正しく答えられている。(知識・理解)
	韓国朝鮮語入門	ハングルの読み方(平音・有声音)	・ハングルの仕組みを理解し、読むことができる。 ・ハングルで自分の名前をかくことができる。	・教科書を見ながら、G-suiteで配信された課題に取り組む。 ・NHKの「テレビでハングル講座」等を活用し、メディアで韓国朝鮮語に触れる。	・課題の取組状況や内容から、関心・意欲・態度と知識・理解を評価する。
	韓国朝鮮語発展	動詞の活用・過去形	・動詞を原形から해오体へ活用し、丁寧な文章を作ることができる。 ・自分の経験を過去形で表現することができる。	・教科書を見ながら、G-suiteで配信された課題に取り組む。 ・NHKの「テレビでハングル講座」等を活用し、メディアで韓国朝鮮語に触れる。	・課題の取組状況や内容から、関心・意欲・態度と知識・理解を評価する。

課題一覧

家庭	家庭基礎	子どもの発達と保育 1. 子どもの発達と生活	・乳幼児の体と心の発達をたどり、乳幼児の発達のためやすをとらえる。 ・基本的な生活習慣や遊びの意義を理解し、子どもの安全について考える。	学習ノート18ページから21ページに教科書28ページから37ページを参照して取り組む。	課題の取り組み状況から、関心意欲態度を評価する。 後日定期テストで知識理解を評価する。
	家庭基礎(取出)	学習目標(かくしゅうもくひょう)	家庭科(かていか)を学(まな)ぶ目的(もくてき)をしる	教科書(きょうかしょ)の表紙(ひょうし)の次(つぎ)のページ<i i i > 「1.家庭科を学ぶ目的 2.どのように学ぶか」を写(うつ)す。 紙(かみ)は家(いえ)にあるものを使(つか)う。 後日(ごじつ)提出(ていしゅつ)します。	「関心・意欲・態度」で評価
	子ども文化	子ども文化	子ども文化について理解を深める。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「知識・理解」で評価
	リビングデザイン	年中行事とその「しつらえ」	年中行事とその「しつらえ」について知り、季節と結びついた行事の「しつらえ」を考える。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」で評価
	ファッション造形基礎ア	ミシンの使い方	実習を円滑に進めるために、基礎的基本的技術を学ぶ。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「技能」で評価
	ファッション造形基礎イ(2年)	ミサンガ	ミサンガについて理解を深める。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」で評価
	服飾手芸イ(2年)				
	服飾手芸ア(3年)				
	フードデザイン	豊かな食生活を作る	現代の食生活を見直すために、食育の大切さを理解する。また、学校、家庭、地域、企業などのとりくみについて学ぶ。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
	食文化	日本の食文化	日本の食文化について、社会性や機能性などを知る。また、継承者としての姿勢を養う。	詳細はclassroomを参照	「関心・意欲・態度」「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
情報	社会と情報	・タッチタイピング ・G Suiteの使い方 ・メールの使い方 ・情報セキュリティ【映像学習】 ・ショートカットキー	・校内ネットワークの使い方について知る、慣れる。 ・PC教室における、キーボードの使い方の基礎を知る。 ・情報セキュリティに関する映像を見て、ワークシートで用語を覚える。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	社会と情報(2年)	・キーボードについて ・キー入力について ・ショートカットキー	・キーボードの配置を覚えよう ・ひらがな入力や記号の名称を覚えよう ・普段使うショートカットキーを覚えよう	・単元ごとにG Suiteで課題を提示 ・授業時にチェックテストを行い、確認する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
	文書処理演習	・検定【筆記編】 機械・機械操作 文書の種類・作成 ことばの知識	・検定問題、授業内期末試験で出題が予想される「間違えやすい漢字」を覚える。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	表計算演習	情報処理検定3級筆記問題	検定試験に出題される問題について知識をつける	「全商情報処理検定模擬試験問題集3級」のp1～24の問題を指定の方法で解答する。詳しい解答方法はClassroomを見ること。 また、学校再開後に該当範囲の確認テストを行う予定である。 《6月1日(月)追加》 「全商情報処理検定模擬試験問題集3級」のp25～34の問題を指定の方法で解答する。詳しい解答方法はClassroomを見ること。	提出物を主に関心意欲態度として評価する。
	情報メディア	・情報とメディア ・メディアの歴史 ・メディアの変化と情報の選択 ・メディアとコミュニケーション	・メディアとは何かを正しく理解する。 ・情報メディアと名何かを正しく理解する。 ・情報機器の発展に伴うメディアの変遷を知る。	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	ウェブデザイン	・UDの定義 ・UDの歴史 ・UDの対象①～③ ・HTMLの基礎(用語とコード)	・UD(ユニバーサルデザイン)の定義を知り、正しく理解する。 ・UDが求められる背景を、UDの歴史から知り、正しく理解する。 ・UDを用いた、各自の発想力を深める。 ・ウェブデザインに必要なHTMLの基礎知識を復習する(1年次社会と情報で学んだ内容を復習)	・単元ごとのワークシートをGoogle Formsで出題する。 ・Classroomに参加している生徒が回答する。 ※教員は、Google Formsをスプレッドシートに書き出し集計する。 ⇒授業時に、配布プリントに各自が取り組むことで、単元ごとの理解度を上げる。また、生徒が間違えた部分を集計結果から、生徒へフィードバックする。	・課題提出に対して「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対して「知識・理解」で評価
	アルゴリズムとプログラム	・アルゴリズム ・流れ図記号 ・構造化定理	・基本要素を学ぼう ・手順に利用する記号を覚えよう ・手順の基本パターンを知ろう	・単元ごとにG Suiteで課題を提示 ・授業時にチェックテストを行い、確認する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価
	データベース	・表計算の復習 ・データベース言語	・関数名と計算式を思い出そう ・SQLの基礎を学ぼう	・スプレッドシートで提示する課題を解き、提出 ・単元を細かく区切り、チェック課題を提示する	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「知識・理解」で評価

課題一覧

商業	ビジネス基礎	第2章経済と流通の基礎 1経済のしくみとビジネス	・経済についての基礎的・基本的なことからについて学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
	マーケティング	第1章現代社会とマーケティング	・現代市場の特徴とマーケティングの発展について学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
	簿記	第1篇簿記の基礎	・簿記の基本的なしくみについて学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
	簿記応用	新簿記 第5編決算 1費用・収益の繰り延べ見越し	・決算整理に関する仕訳を学ぶ	・Gsuite classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。	・課題の取組の状況により、関心意欲態度を評価する ・課題の点検により思考判断表現、知識理解を評価する
福祉	社会福祉基礎	1-1 少子高齢化と人口減少社会 1-2 地域社会の変化 1-3 生活の変化	・生活と福祉について考える	・GSuite/classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。詳細はclassroomで指示する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価する。 ・課題内容に対し「知識・理解」「技能」で評価する。 ※なお登校が再開された場合は、授業内での小テストを実施する。
	介護福祉基礎	2-1 高齢者の生活と介護 2. 生活支援	・介護保険制度の各サービスの特徴を理解する。	・GSuite/classroomで出題された課題を、教科書の該当ページを読み解答する。詳細はclassroomで指示する。	・提出物を各観点の評価物として扱う。なお登校が再開された場合は、授業内での小テストを実施するが、さらなる休業延長があった場合には別に指示する。
	コミュニケーション技術	0-2 コミュニケーションと論理力 8-1 手話	・言語的コミュニケーション(p.18)を鍛えることをねらいとして、論理的思考力を身に付ける。 ・手話	NHK高校講座(https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/ronri/)の「第3回ロンリのちから(3)逆さまのロンリ」を視聴して、論理的思考力を深める。動画が見られない場合は「文字と画像で見る」 https://www.nhk.or.jp/kokokoza/tv/ronri/archive/resume003.html)で学習する。視聴終了後にclassroomで配付するformの課題に解答して送信する。	・課題提出に対し「関心・意欲・態度」で評価する。 ・課題内容に対し「思考・判断・表現」「技能」で評価する。
国際	国際理解入門	・世界の国名・首都名	・世界の国名と首都名、それらの位置を覚える。	・国際理解入門のクラスルームに配信する課題に取り組む。	・課題の提出状況から関心・意欲・態度を評価する。 ・課題の取り組み内容から思考・判断・表現、知識・理解を評価する。
	世界の文化と暮らし	・世界の衣食住	・世界のさまざまな国の文化や生活について知識を身に付ける。	・クラスルームで配信する「あなたが興味関心のある日本食以外の料理」についてのレポートに取り組み、7月3日(金)の授業時に提出をする。	・課題の提出状況から「関心・意欲・態度」を評価する。 ・課題の提出内容により、「思考・判断・表現」「資料活用の技能」「知識・理解」を評価する。
	日本語	文法、読解、表現	助詞の用法を理解する。 文章の内容を的確に理解する。	GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	GSuite/classroomにて、別に示す通りとする。
表現	演劇入門			配信された課題に取り組んでください。未提出者は必ず提出すること！！	配信資料参照
	演劇発展			配信された課題に取り組んでください。未提出者は必ず提出すること！！	配信資料参照
	アナウンサー入門	◎発声・構音基礎 ◎フリートーク基礎	○声に関心を持ち、「聴く」意識を高める ○自分の声の特徴をつかむ ○身近なことをテーマにしたフリートークを通して「不特定多数に向けて伝える」ための言葉や構成を自ら工夫して学ぶ	【1〜3まで、classroomで配信するフォームを入力して提出する】 1. 好きなアナウンサーを男女1人ずつ選んで、その声の特徴をまとめる 2. 自分の声質を分析して、言葉で説明する 3. 1分間の自己紹介を授業ですると想定、トーク内容を考えるため、第1段階として質問に回答する	○提出物1と2:【関心・意欲・態度】を評価 ○提出物3:【思考・判断・表現】を評価
環境	環境科学入門(2年)	家庭園芸の知識	家庭園芸の基礎知識を身につける。 作物の特徴や育て方を理解する。	課題についての詳細はclassroomにて連絡します。 引き続き「家庭園芸」についてや、前期で取り組む予定である 「トウガラシ、紫蘇(赤・青)、ミニトマト、ゴーヤ、落花生、ゴマ、オクラ」についてネット等で情報を集めてみてください。	課題の提出をもって関心・意欲・態度を評価する。 課題の内容をもって知識・理解を評価する。 集めた情報を自主的にノートやレポート等にまとめ、学校再開後にそれを提出した場合関心意欲態度及び観察・実験の技能として評価する。
	環境科学入門(3年)				
	環境科学発展	昨年度(入門)の復習 農業の知識	昨年度、環境科学入門で行った内容を振り返ることで内容の定着をはかる。 農業に関わる基礎知識を身につける。 作物の特徴や育て方を理解する。	課題についての詳細はclassroomにて連絡します。 引き続き「農業の知識」についてや、前期で取り組む予定である 「エダマメ、トウモロコシ、ナス、キュウリ、トマト」についてネット等で情報を集めてみてください。	課題の提出をもって関心・意欲・態度を評価する。 課題の内容をもって知識・理解を評価する。 集めた情報を自主的にノートやレポート等にまとめ、学校再開後にそれを提出した場合関心意欲態度及び観察・実験の技能として評価する。
総合	産業社会と人間 (未来探索Ⅰ)	自分を見つめる	これからの自分を考えるため、自己理解を深める。	自分の性格的特徴、行動的特徴を理解するため、classroomで配信するフォームを入力し、提出する。また、結果について考察し、レポート提出を行う。詳細についてはclassroomより指示します。	課題の提出状況により関心意欲態度を、レポートについては思考判断表現として評価します。
	未来探索Ⅱ	働き方を考える	昨年度学んだ「フリーターについて考える」の内容を復習し、正規雇用と非正規雇用について考えるための素地を作る。	・クラスルームで配信されたビデオを観る。ビデオを元にしたワークシートが後日配信されるため必ず全員観ておくこと。	・文章量及び内容により総合的に判断をする。指示された分量は最低限書くこと。
	課題研究 (未来探索Ⅲ)	課題研究	①研究領域・リサーチクエストの確認 ②仮説の設定 ③アンケート分析方法	3年次のGSuite/classroomにて、別に示す通りとする。	・評価については、研究の取組状況、最終的な研究成果、発表を総合的に評価するため、休業期間中にも、積極的に研究活動を行うこと。